

[報告]

EMC' 14 報告

東北大学サイバーサイエンスセンター 江川隆輔

2014年5月13日から16日にかけて東京一橋講堂（学術総合センター内・東京都千代田区一橋）において、環境電磁工学国際シンポジウム”2014 International Symposium on Electromagnetic Compatibility(EMC'14/Tokyo)”が開催されました。本シンポジウムは1984年の初回開催以来、電子情報通信学会の主催により5年毎に開催されており、今回は第7回目、30周年の記念大会になります。約400名のEMC環境電磁工学に携わる世界第一線の研究者らが集い、当該分野の最先端の研究成果が発表されました。また、延べ19の企業・学術研究機関による最新の製品紹介、研究活動に関する展示も行われ、当センターもブース展示を行ってきました。当センターのブースでは、大規模科学計算システム、高速化支援活動の取り組みの紹介や、本学情報科学研究科林優一准教授、工学研究科今野佳祐助教らによる当センターのスーパーコンピュータを用いた研究成果を展示しました。ブースには100名を超える参加者が訪れ、有意義な議論、情報交換を行うとともに、新たなユーザーとの出会いにも恵まれました。

